



日本学士院客員 キース・トマス卿来日記念講演

講演題目

英語講演 日本語要旨付

What did it mean in early modern England to be 'civilized'?

日時 2016年3月19日土曜日
午後2時30分より(質疑応答を含む2時間)

場所 日本学士院会館

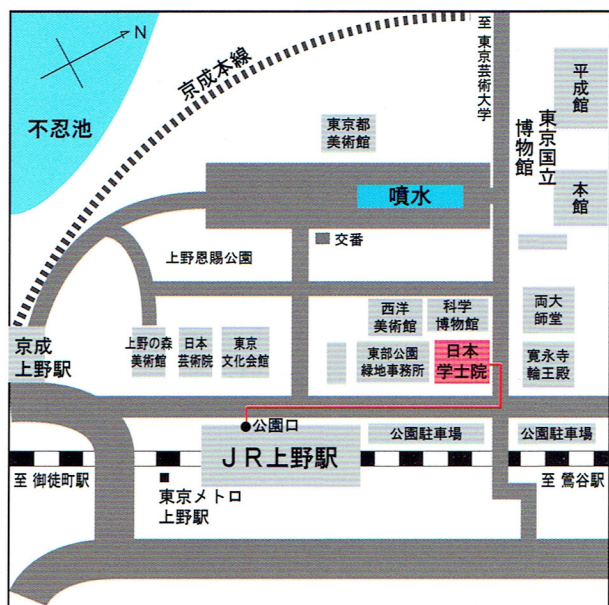
講演者 キース・トマス卿

前英国学士院長
前オックスフォード大学コーパス・クリスティ学寮長
Sir Keith V. Thomas
Ex-president, the British Academy
Ex-president, Corpus Christi College, Oxford



講演概要

キース・トマス卿は、英国学士院やオックスフォード大学の行政のみならず、大英博物館、大英図書館等公共施設の運営にも携わってきた、英国学界の重鎮です。学問的には民間信仰、自然観、生き甲斐といったテーマを中心に、近世人の心の歴史を扱ってきました。日本でも、学際的影響力の大きい歴史書として高い評価を受けた『宗教と魔術の衰退—イングランド16-17世紀における民間信仰の研究』(英語初版1971, 邦訳: 法政大学出版局1993)を始め、いくつかの著作が翻訳紹介されています。そうした研究の集大成というべき「文明化」の意味を多角的に辿るこのたびの講演は、今日の世界が抱えるさまざまな問題の考察に資するところ大と思われます。



申し込み方法

事前にお申込みください。お申込みはメール・FAX・往復ハガキのいずれかで、住所・氏名(フリガナ)・所属先・連絡先を記載してお送りください。本院H.P.からもお申込みできます。

メール symposium@japan-acad.go.jp

FAX 03-3822-2105

往復ハガキ 〒110-0007

東京都台東区上野公園 7-32

日本学士院事務室

H.P. <http://www.japan-acad.go.jp/>

聴講無料・定員150名・先着順

なお、定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。予めご了承ください。

問合せ先 日本学士院事務室 03-3822-2101